

平成 27 年度 業態別にみた被保険者の健康状態に関する調査分析

平成 29 年 11 月

IT 推進部データ分析推進グループ

調査の概要

本調査は、27 年度の特定健診・特定保健指導データ並びにレセプトデータをもとに、業態別に被保険者の健康状態や服薬の状況、メンタル系疾患の有病者割合について概観したものである。

健康状態及び服薬状況については、特定健診の問診回答並びに健診検査値をもとに 40～74 歳の被保険者を対象とし、メンタル系疾患の有病者割合については、全年齢の被保険者を対象としている。なお、特定健診データは 279 万 8,100 人(464 組合)、レセプトデータは 1,447 万 2,130 人(1,234 組合)をもとに集計を行っているが、調査項目ごとに対象者数が異なっているため、該当頁に対象者数を記載している。

目次

第一部【生活習慣】

1. 朝食を抜くことが週に3回以上ある者の割合	3
2. 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある者の割合	4
3. 夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある者の割合	5
4. 飲酒日の1日当たりの飲酒量(3合以上)の割合	6
5. 現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合	7
6. 20歳の時の体重から10kg以上増加している者の割合	8
7. 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合	9
8. 睡眠で休養が十分とれている者の割合	10

第二部【健康状態】

9. 肥満該当者の割合	11
10. 検査値基準範囲内の該当者の割合(リスクなし)	12
11. 血圧:(1)保健指導判定値の該当者の割合	13
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	14
12. 脂質:(1)保健指導判定値の該当者の割合	15
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	16
13. 血糖:(1)保健指導判定値の該当者の割合	17
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	18
14. 肝機能:(1)保健指導判定値の該当者の割合	19
(2)受診勧奨判定値の該当者の割合	20
15. メタボリックシンドローム該当者の割合	21
16. メタボリックシンドローム予備群該当者の割合	22

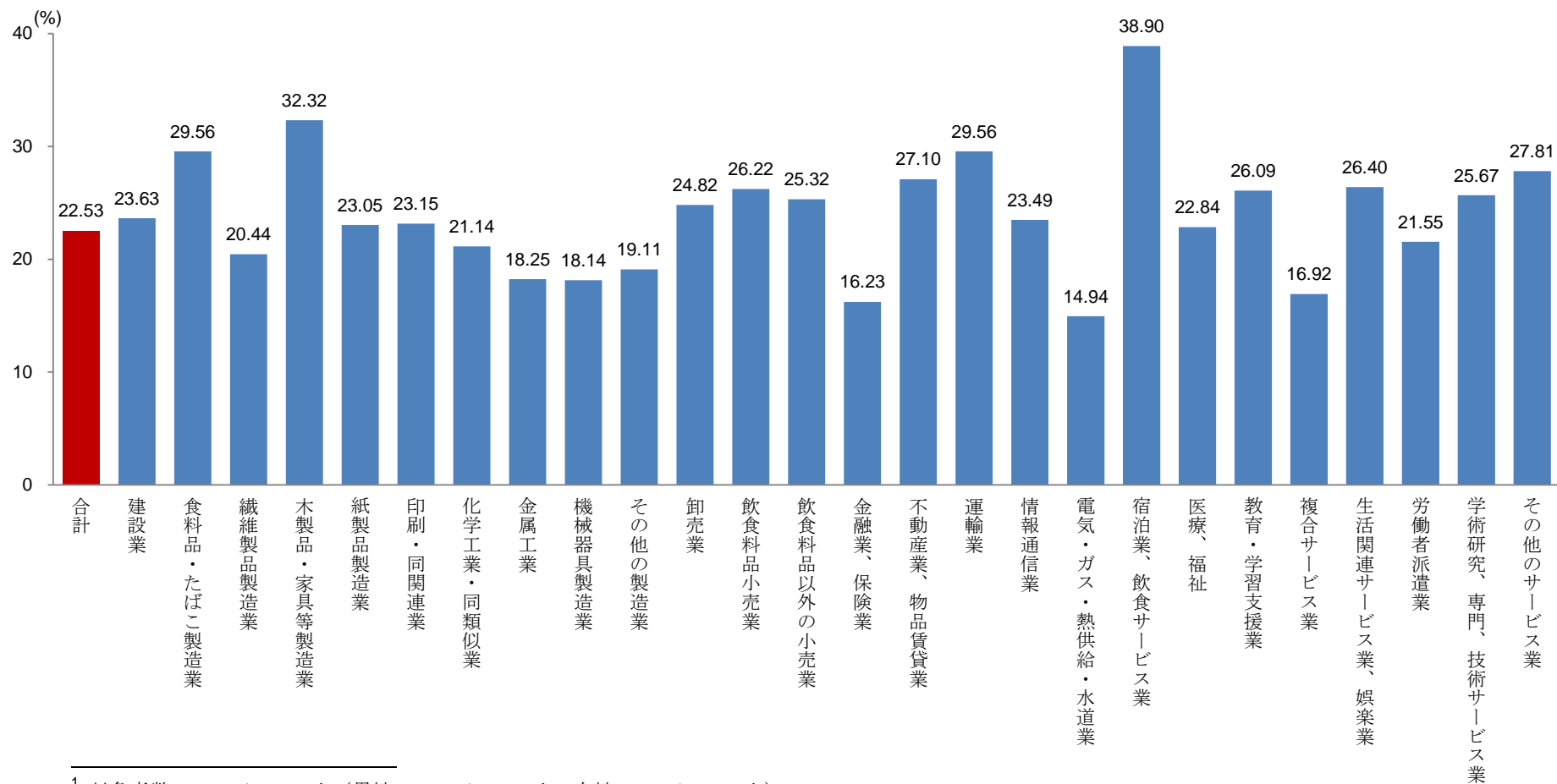
第三部【医療受診状況】

17. 血圧を下げる薬を使用している者の割合	23
18. コレステロールを下げる薬を使用している者の割合	24
19. インスリン注射または血糖を下げる薬を使用している者の割合	25
20. 気分(感情)障害(躁うつ病を含む)の入院外の有病者割合(月平均)	26
21. 神経症・ストレス障害の入院外の有病者割合(月平均)	27
・資料編	28

第一部【生活習慣】

1. 朝食を抜くことが週に3回以上ある者の割合¹

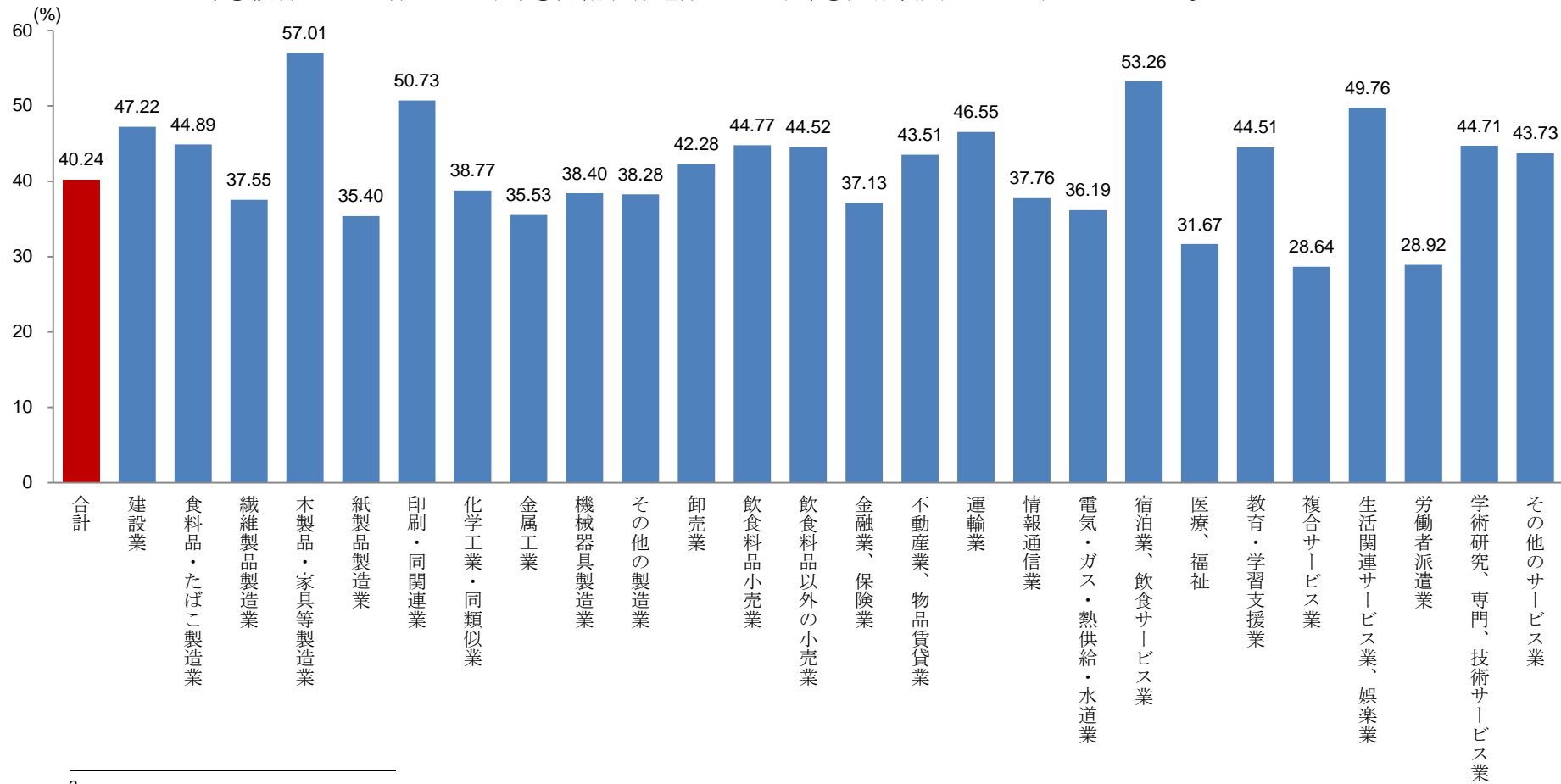
○ 「朝食を抜くことが週に3回以上ある」者の割合をみると、合計：22.53%に対して、高い割合を示しているのは、①宿泊業、飲食サービス業：38.90%、②木製品・家具等製造業：32.32%、③食料品・たばこ製造業及び運輸業：29.56%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①電気・ガス・熱供給・水道業：14.94%、②金融業、保険業：16.23%、③複合サービス業：16.92%となっている。



¹ 対象者数：235万5,466人（男性：171万5,716人、女性：63万9,750人）。

2. 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある者の割合²

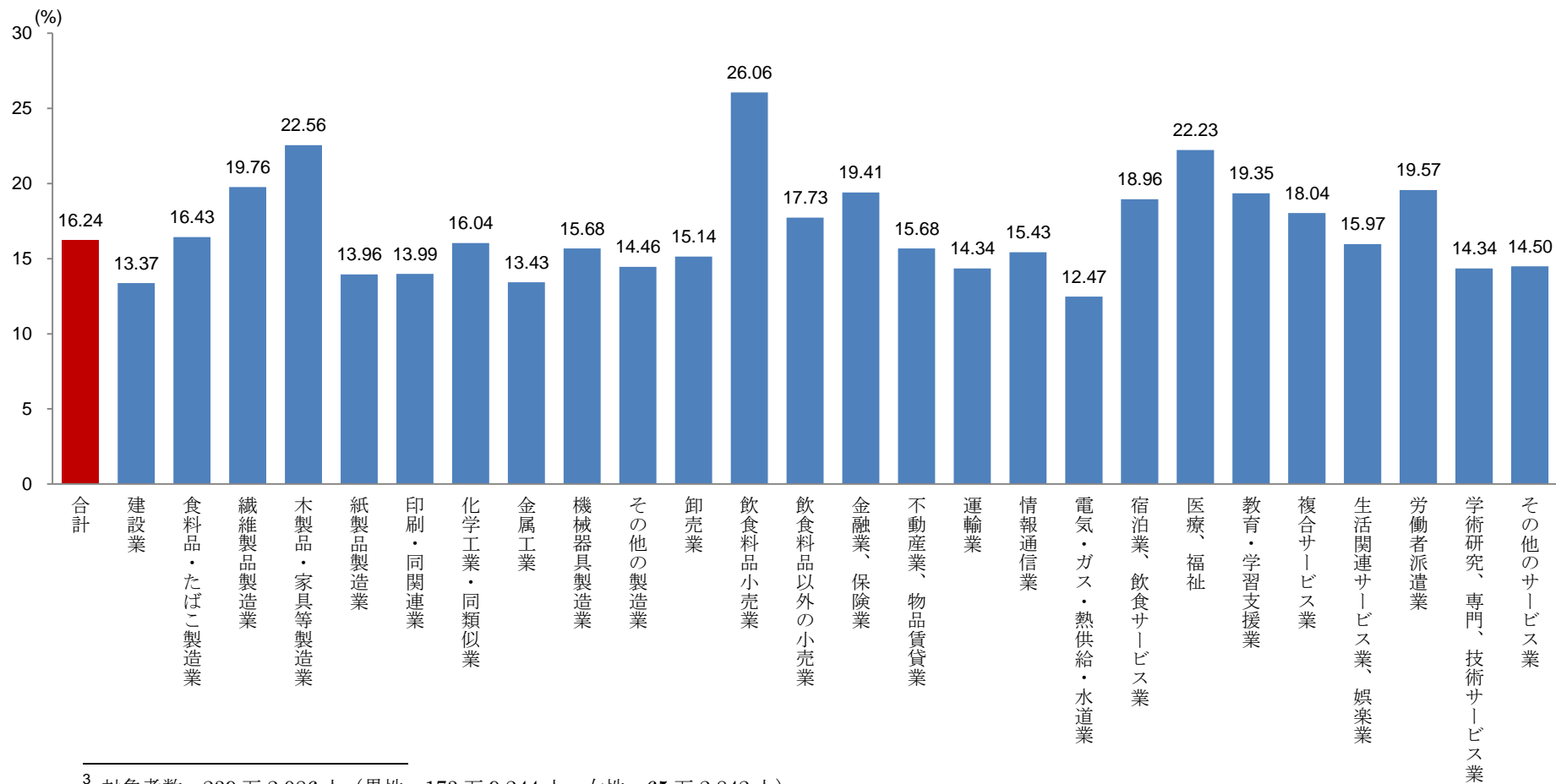
○「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」者の割合をみると、合計:40.24%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業:57.01%、②宿泊業、飲食サービス業:53.26%、③印刷・同関連業:50.73%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①複合サービス業:28.64%、②労働者派遣業:28.92%、③医療、福祉:31.67%となっている。



² 対象者数：238万6,932人（男性：173万8,626人、女性：64万8,306人）。

3. 夕食後に間食（3食以外の夕食）をとることが週に3回以上ある者の割合³

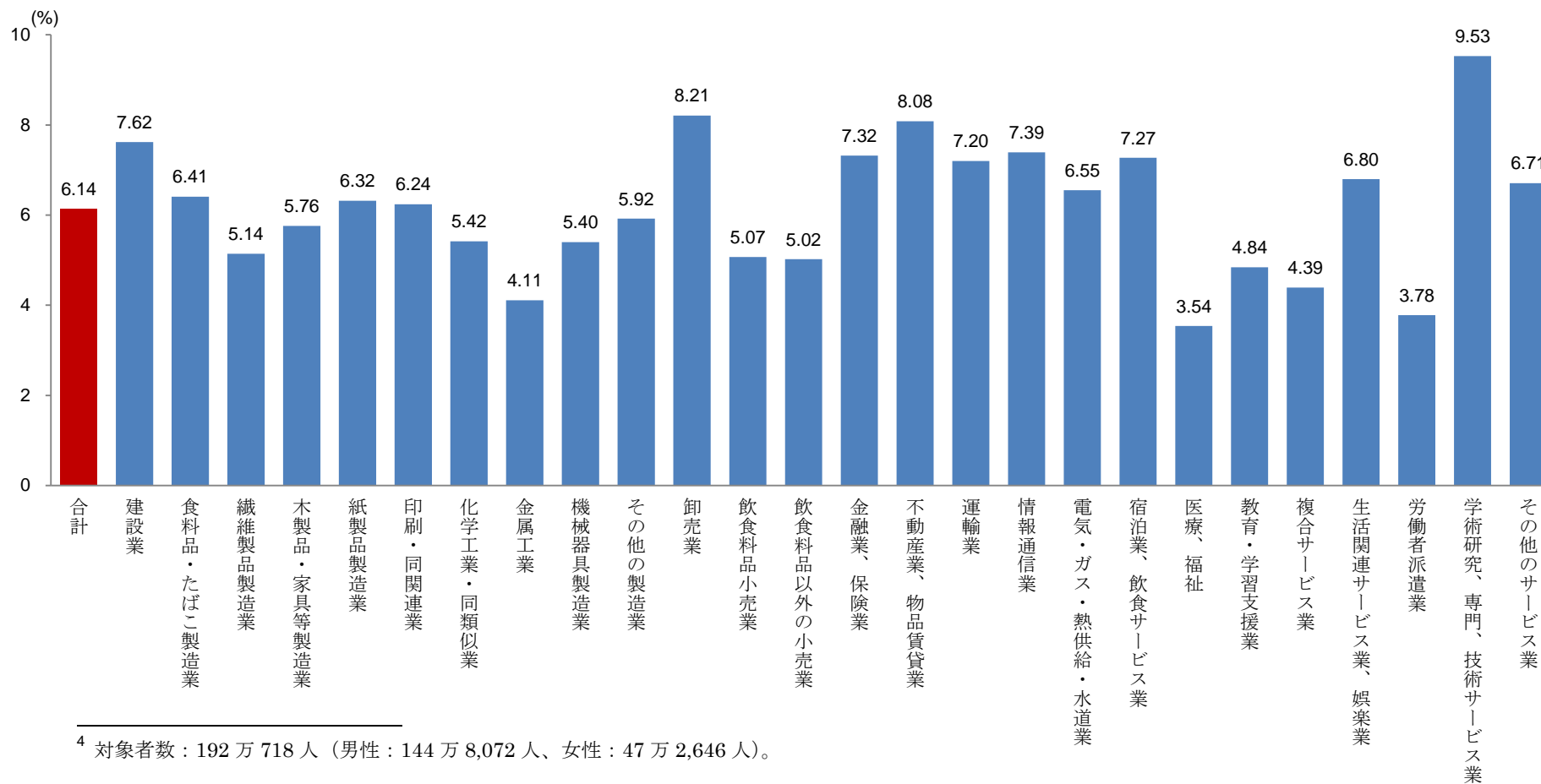
- 「夕食後に間食（3食以外の夕食）をとることが週に3回以上ある」者の割合をみると、合計：16.24%に対して、高い割合を示しているのは、①飲食料品小売業：26.06%、②木製品・家具等製造業：22.56%、③医療、福祉：22.23%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①電気・ガス・熱供給・水道業：12.47%、②建設業：13.37%、③金属工業：13.43%となっている。



³ 対象者数：239万2,086人（男性：173万9,244人、女性：65万2,842人）。

4. 飲酒日の1日当たりの飲酒量（3合以上）の割合⁴

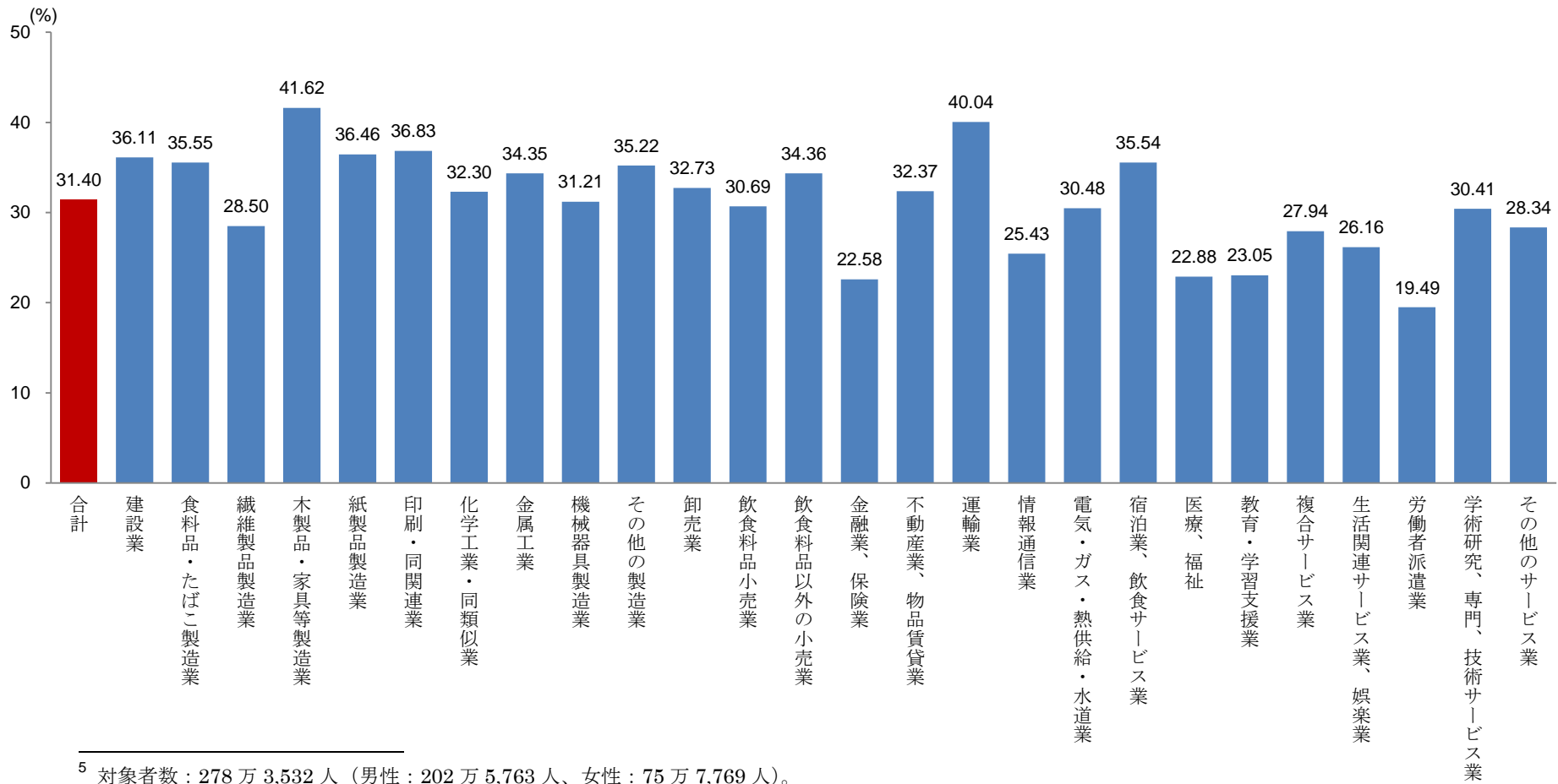
○ 「飲酒日の1日当たりの飲酒量（3合以上）」の割合をみると、合計：6.14%に対して、高い割合を示しているのは、①学術研究、専門、技術サービス業：9.53%、②卸売業：8.21%、③不動産業、物品賃貸業：8.08%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①医療、福祉：3.54%、②労働者派遣業：3.78%、③金属工業：4.11%となっている。



⁴ 対象者数：192万718人（男性：144万8,072人、女性：47万2,646人）。

5. 現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合⁵

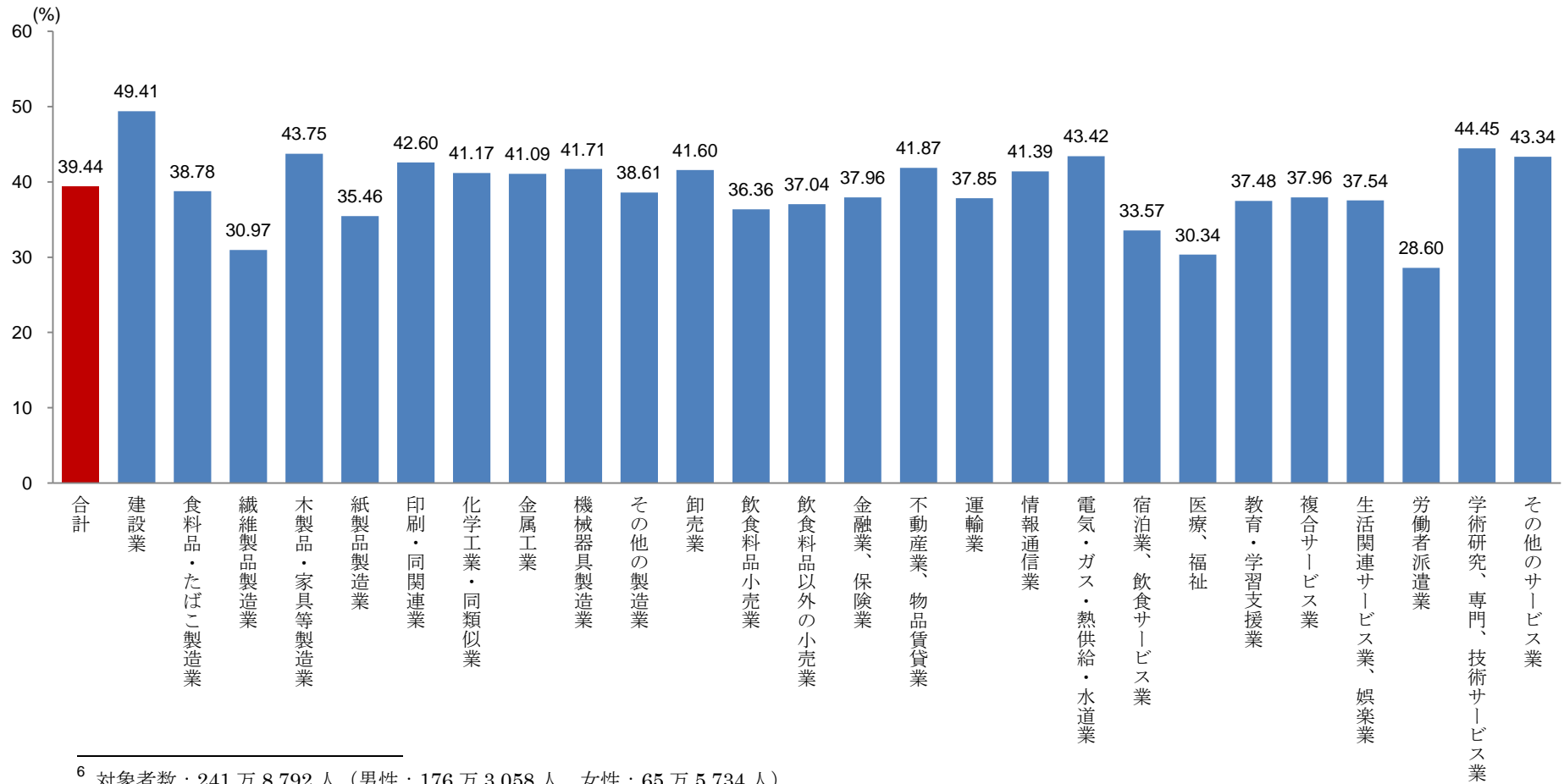
- 「現在、たばこを習慣的に吸っている」者の割合をみると、合計：31.40%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業：41.62%、②運輸業：40.04%、③印刷・同関連業：36.83%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業：19.49%、②金融業、保険業：22.58%、③医療、福祉：22.88%となっている。



⁵ 対象者数：278万 3,532人（男性：202万 5,763人、女性：75万 7,769人）。

6. 20歳の時の体重から10kg以上増加している者の割合⁶

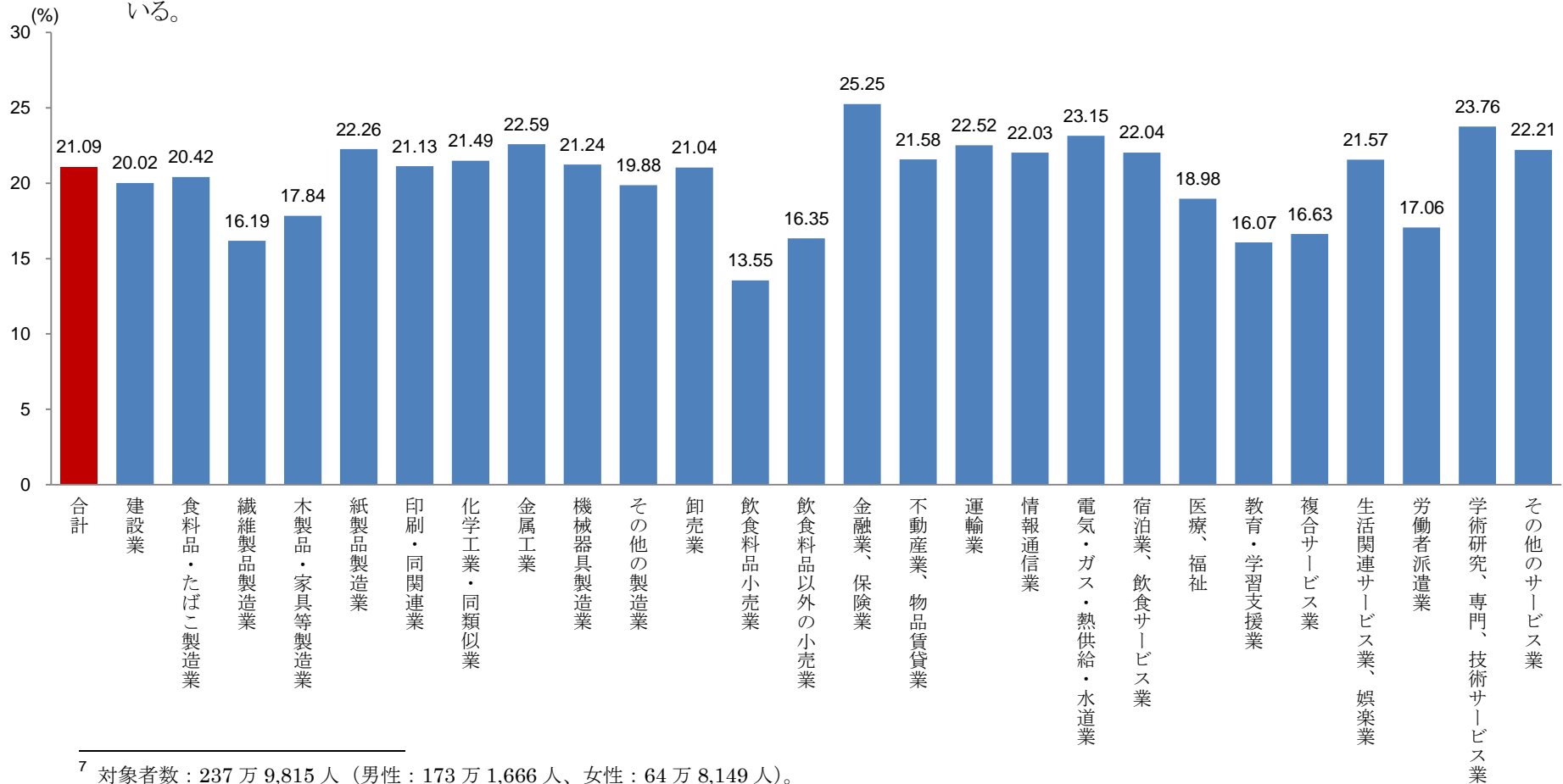
○ 「20歳の時の体重から10kg以上増加している」者の割合をみると、合計：39.44%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業：49.41%、②学術研究、専門、技術サービス業：44.45%、③木製品・家具等製造業：43.75%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業：28.60%、②医療、福祉：30.34%、③繊維製品製造業：30.97%となっている。



⁶ 対象者数：241万8,792人（男性：176万3,058人、女性：65万5,734人）。

7. 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合⁷

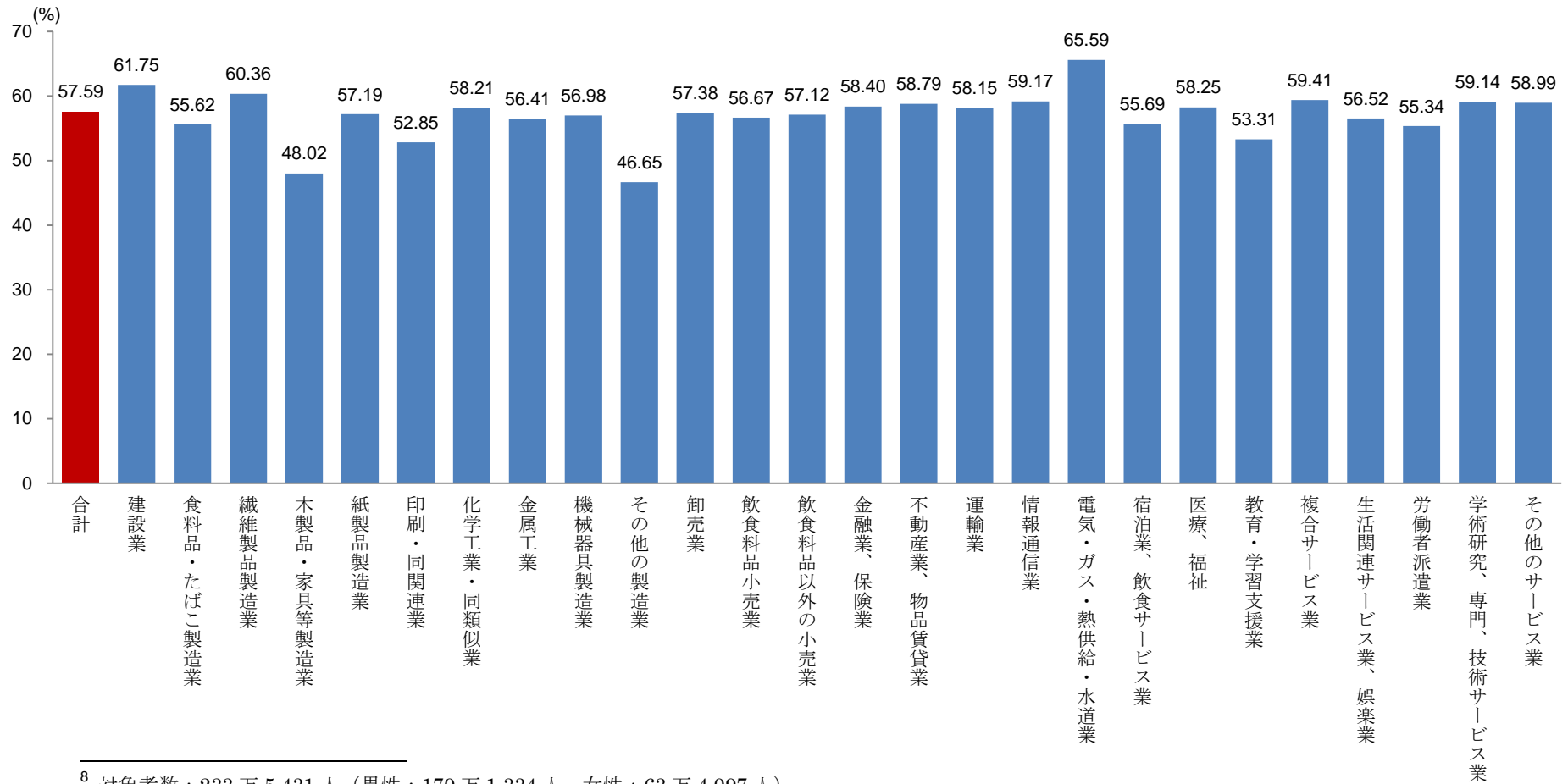
○ 「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している」者の割合をみると、合計:21.09%に対して、高い割合を示しているのは、①金融業、保険業:25.25%、②学術研究、専門、技術サービス業:23.76%、③電気・ガス・熱供給・水道業:23.15%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①飲食料品小売業:13.55%、②教育・学習支援業:16.07%、③繊維製品製造業:16.19%となっている。



⁷ 対象者数：237万9,815人（男性：173万1,666人、女性：64万8,149人）。

8. 睡眠で休養が十分とれている者の割合⁸

- 「睡眠で休養が十分とれている」者の割合をみると、合計：**57.59%**に対して、高い割合を示しているのは、①電気・ガス・熱供給・水道業：**65.59%**、②建設業：**61.75%**、③繊維製品製造業：**60.36%**となっている。一方、低い割合を示しているのは、①その他の製造業：**46.65%**、②木製品・家具等製造業：**48.02%**、③印刷・同関連業：**52.85%**となっている。

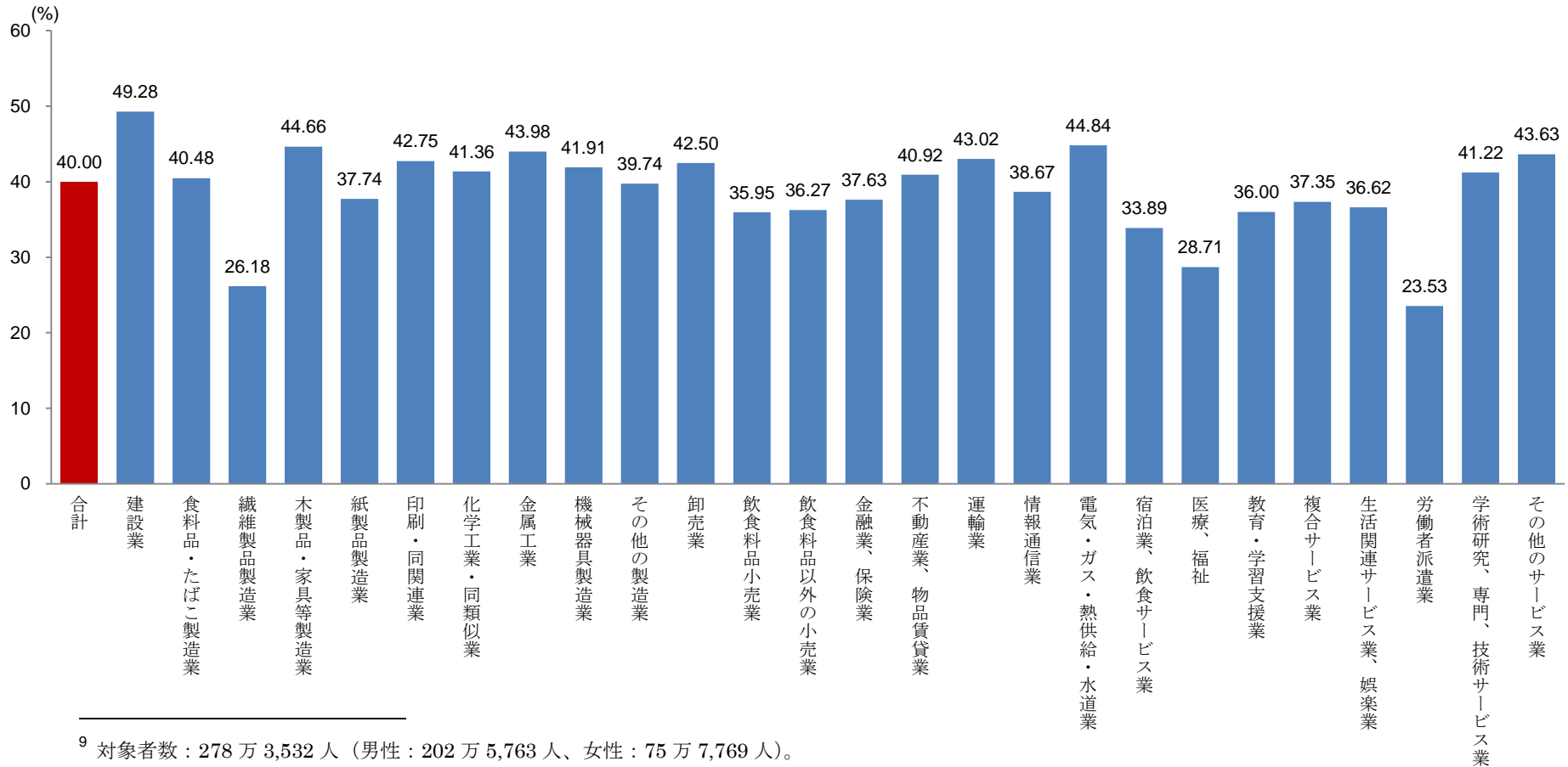


⁸ 対象者数：233万5,431人（男性：170万1,334人、女性：63万4,097人）。

第二部【健康状態】

9. 肥満該当者の割合⁹

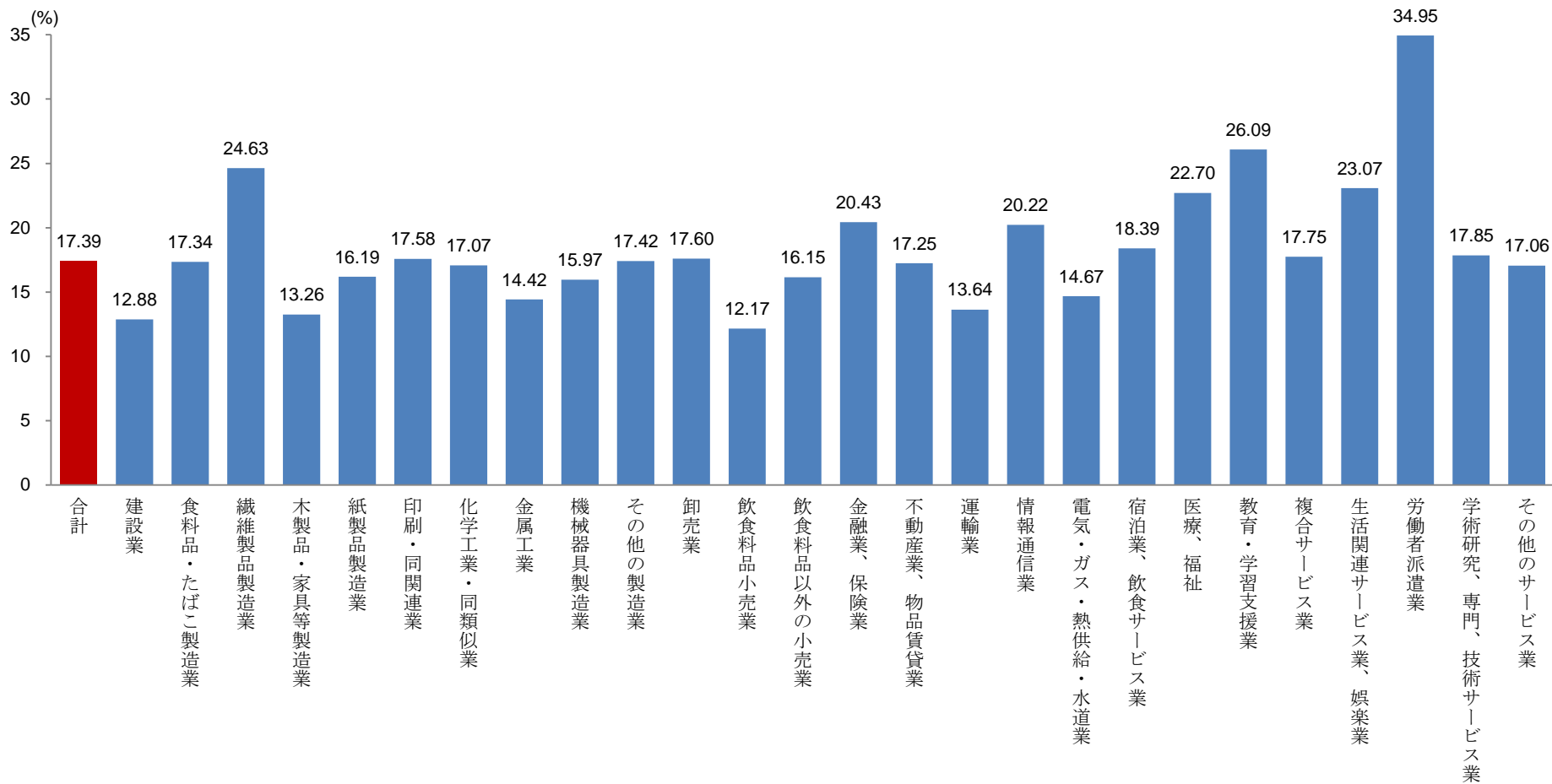
○ 「肥満」該当者の割合をみると、合計:40.00%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業:49.28%、②電気・ガス・熱供給・水道業:44.84%、③木製品・家具等製造業:44.66%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:23.53%、②繊維製品製造業:26.18%、③医療、福祉:28.71%となっている。



⁹ 対象者数：278万3,532人（男性：202万5,763人、女性：75万7,769人）。
（以下、p.12～p.25まで同じ）。

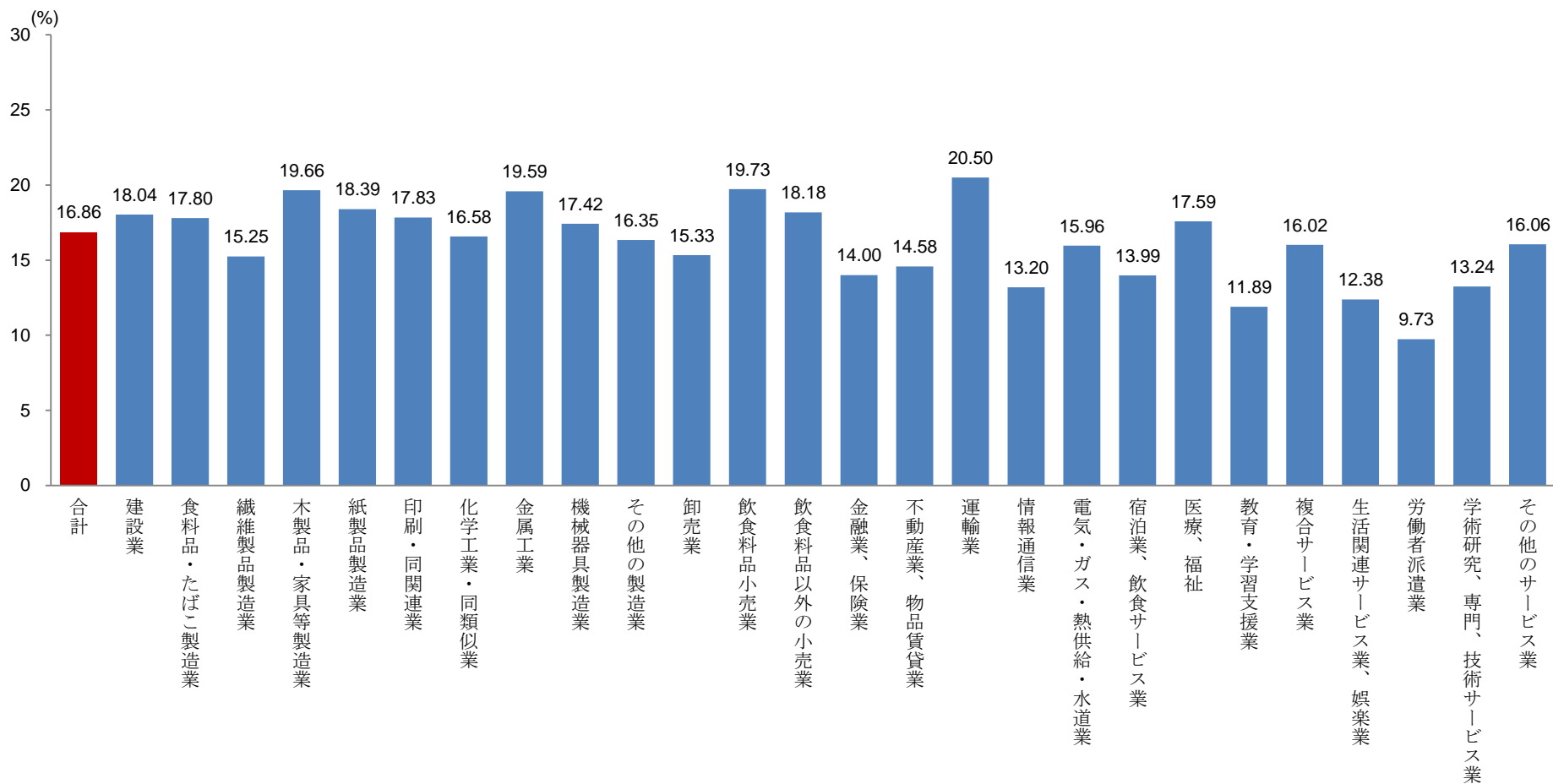
10. 検査値基準範囲内の該当者の割合（リスクなし）

- 健診検査値（「血圧」、「脂質」、「血糖」、「肝機能」）について基準範囲内（リスクなし）の該当者の割合をみると、合計：17.39%に対して、高い割合を示しているのは、①労働者派遣業：34.95%、②教育・学習支援業：26.09%、③繊維製品製造業：24.63%となっている。一方、低い割合を示しているのは、飲食料品小売業：12.17%、②建設業：12.88%、③木製品・家具等製造業：13.26%となっている。



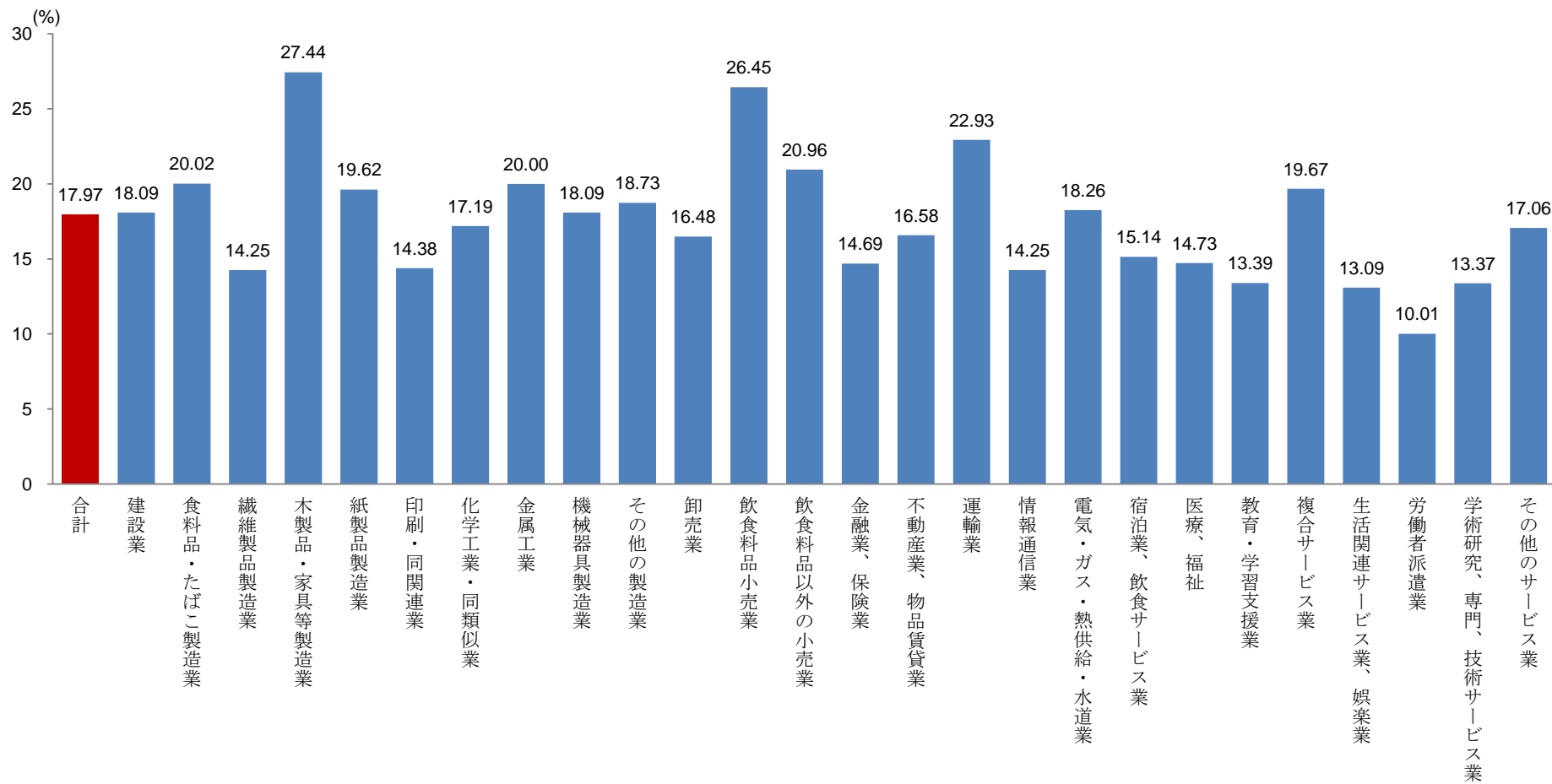
1 1. 血圧：(1)保健指導判定値の該当者の割合

- 「血圧」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計：16.86%に対して、高い割合を示しているのは、①運輸業：20.50%、②飲食料品小売業：19.73%、③木製品・家具等製造業：19.66%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業：9.73%、②教育・学習支援業：11.89%、③生活関連サービス業、娯楽業：12.38%となっている。



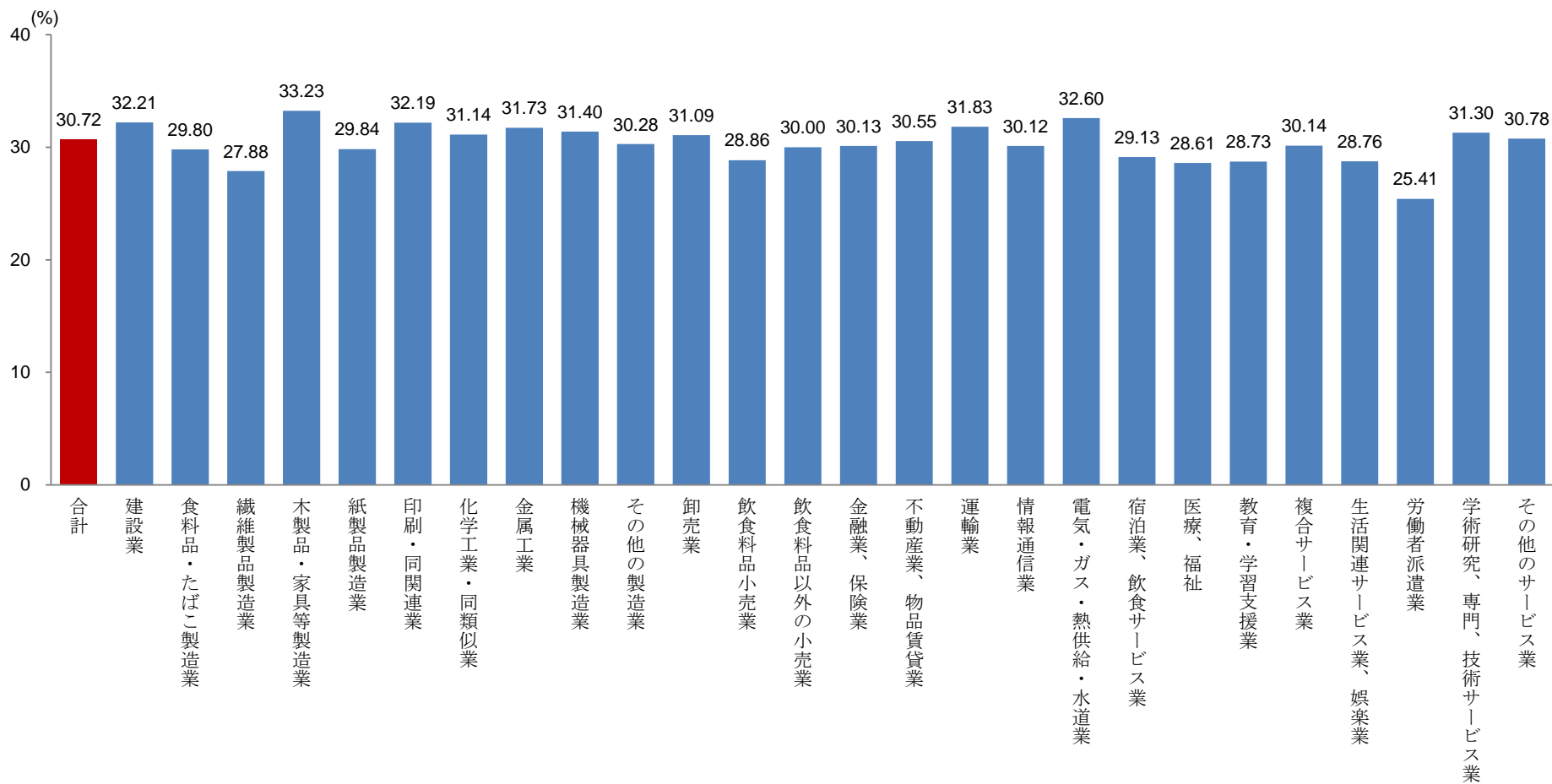
1 1. 血圧：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

○ 「血圧」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計:17.97%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業:27.44%、②飲食料品小売業:26.45%、③運輸業:22.93%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:10.01%、②生活関連サービス業、娯楽業:13.09%、③学術研究、専門、技術サービス業:13.37%となっている。



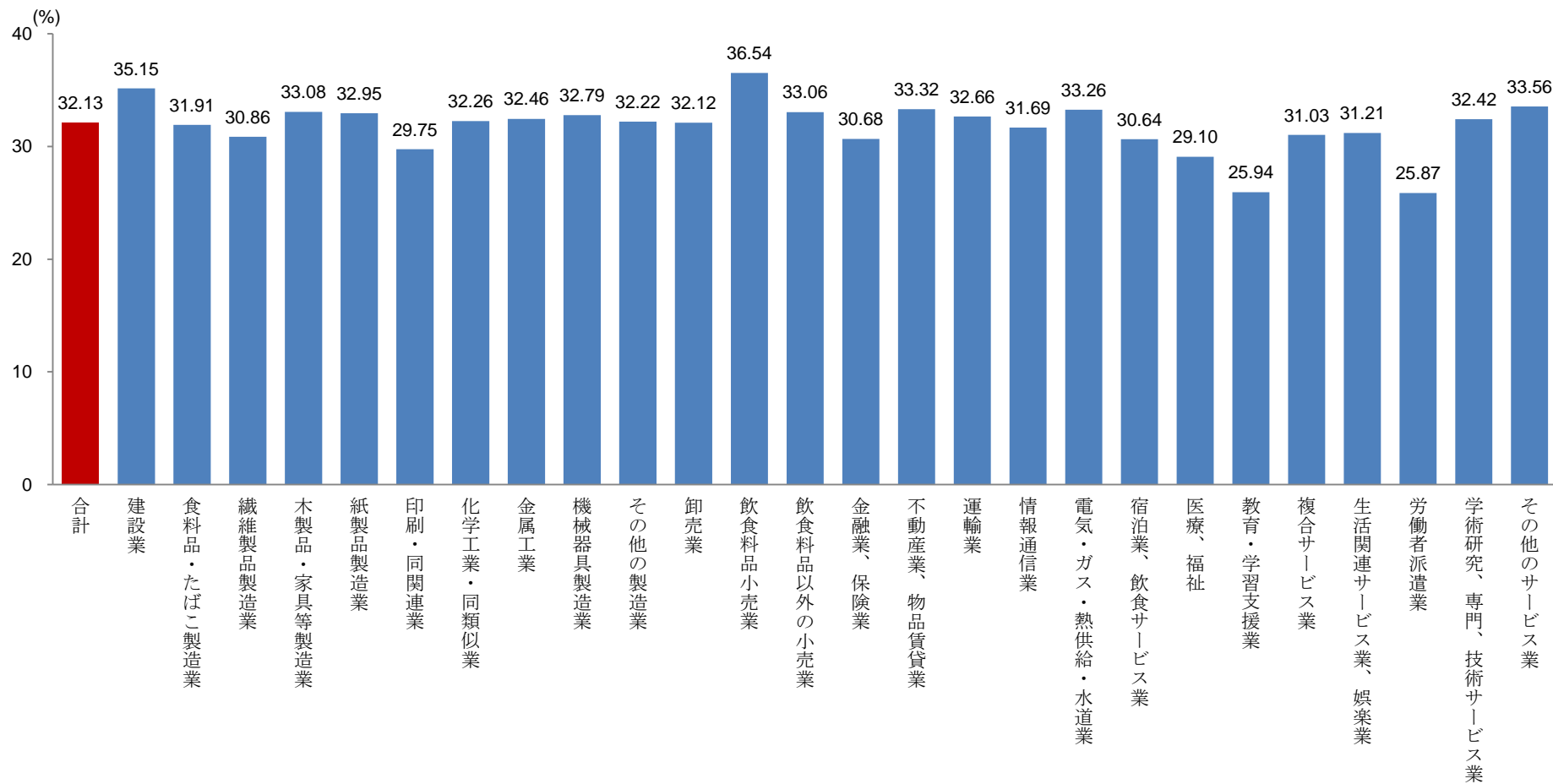
1 2. 脂質：(1)保健指導判定値の該当者の割合

○ 「脂質」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計:30.72%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業:33.23%、②電気・ガス・熱供給・水道業:32.60%、③建設業:32.21%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:25.41%、②繊維製品製造業:27.88%、③医療、福祉:28.61%となっている。



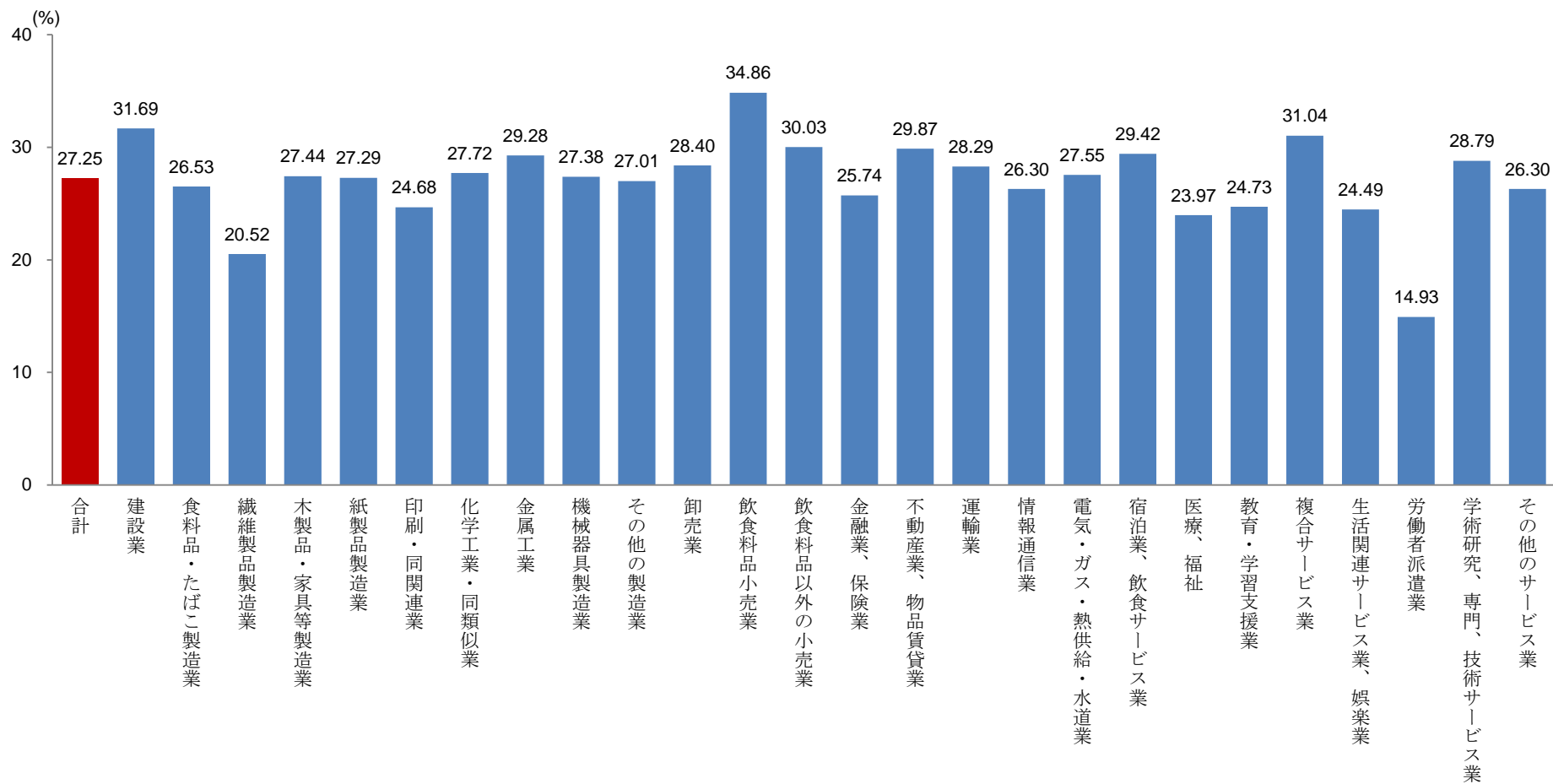
12. 脂質：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

○ 「脂質」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計：32.13%に対して、高い割合を示しているのは、①飲食料品小売業：36.54%、②建設業：35.15%、③その他のサービス業：33.56%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業：25.87%、②教育・学習支援業：25.94%、③医療、福祉：29.10%となっている。



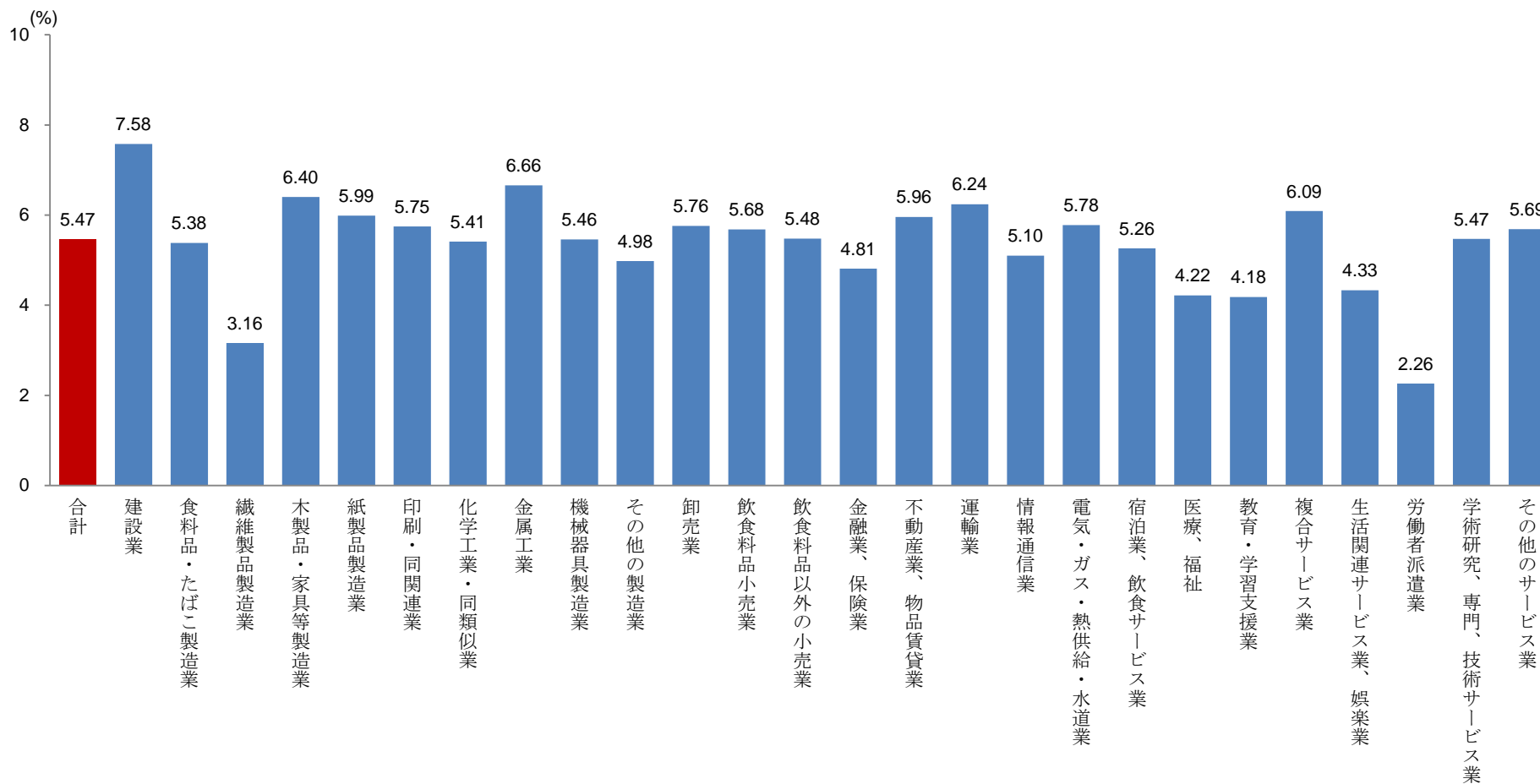
1 3. 血糖：(1)保健指導判定値の該当者の割合

○ 「血糖」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計:27.25%に対して、高い割合を示しているのは、①飲食料品小売業:34.86%、②建設業:31.69%、③複合サービス業:31.04%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:14.93%、②繊維製品製造業:20.52%、③医療、福祉:23.97%となっている。



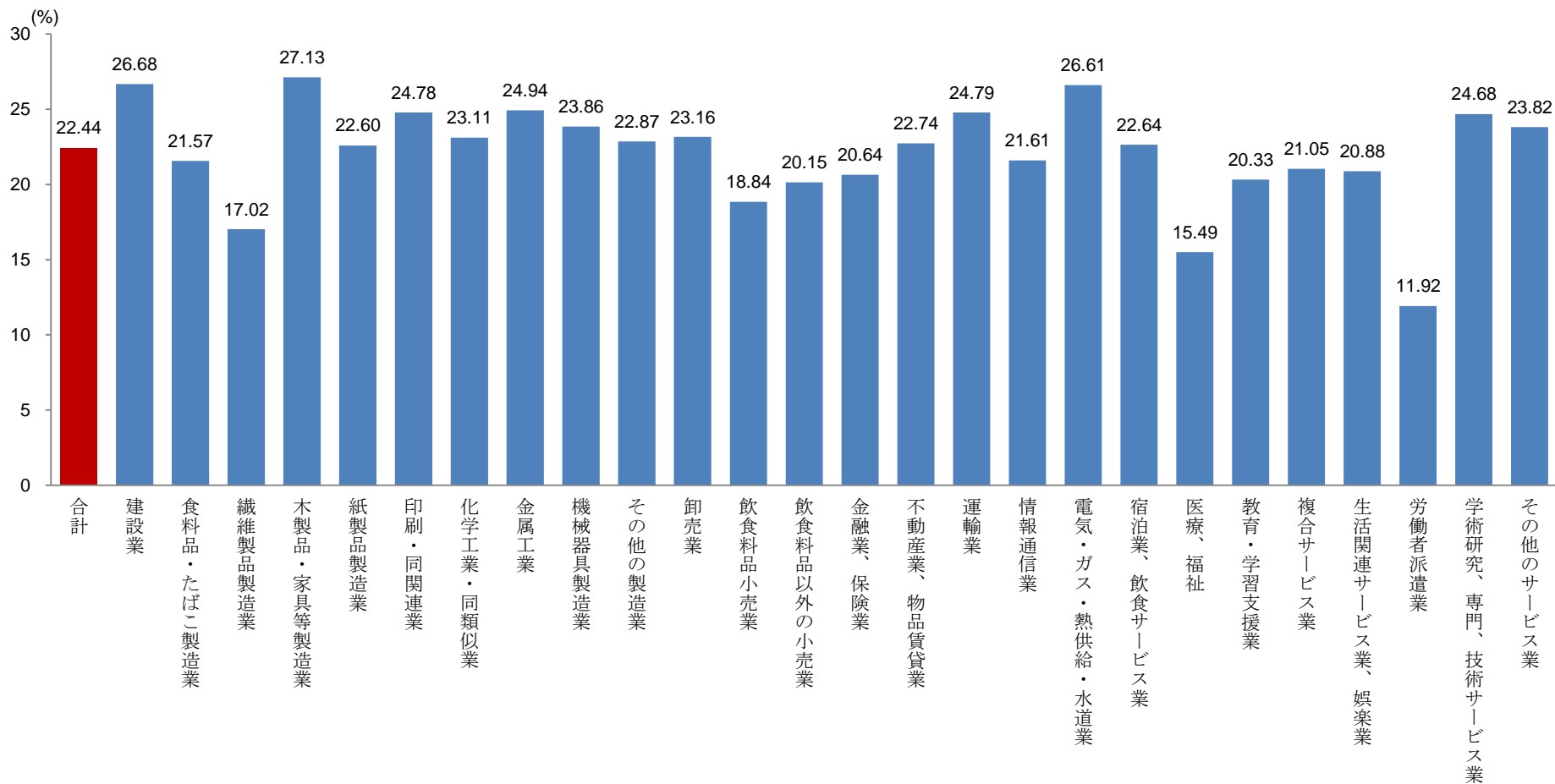
1 3. 血糖：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

○ 「血糖」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計：5.47%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業：7.58%、②金属工業：6.66%、③木製品・家具等製造業：6.40%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業：2.26%、②繊維製品製造業：3.16%、③教育・学習支援業：4.18%となっている。



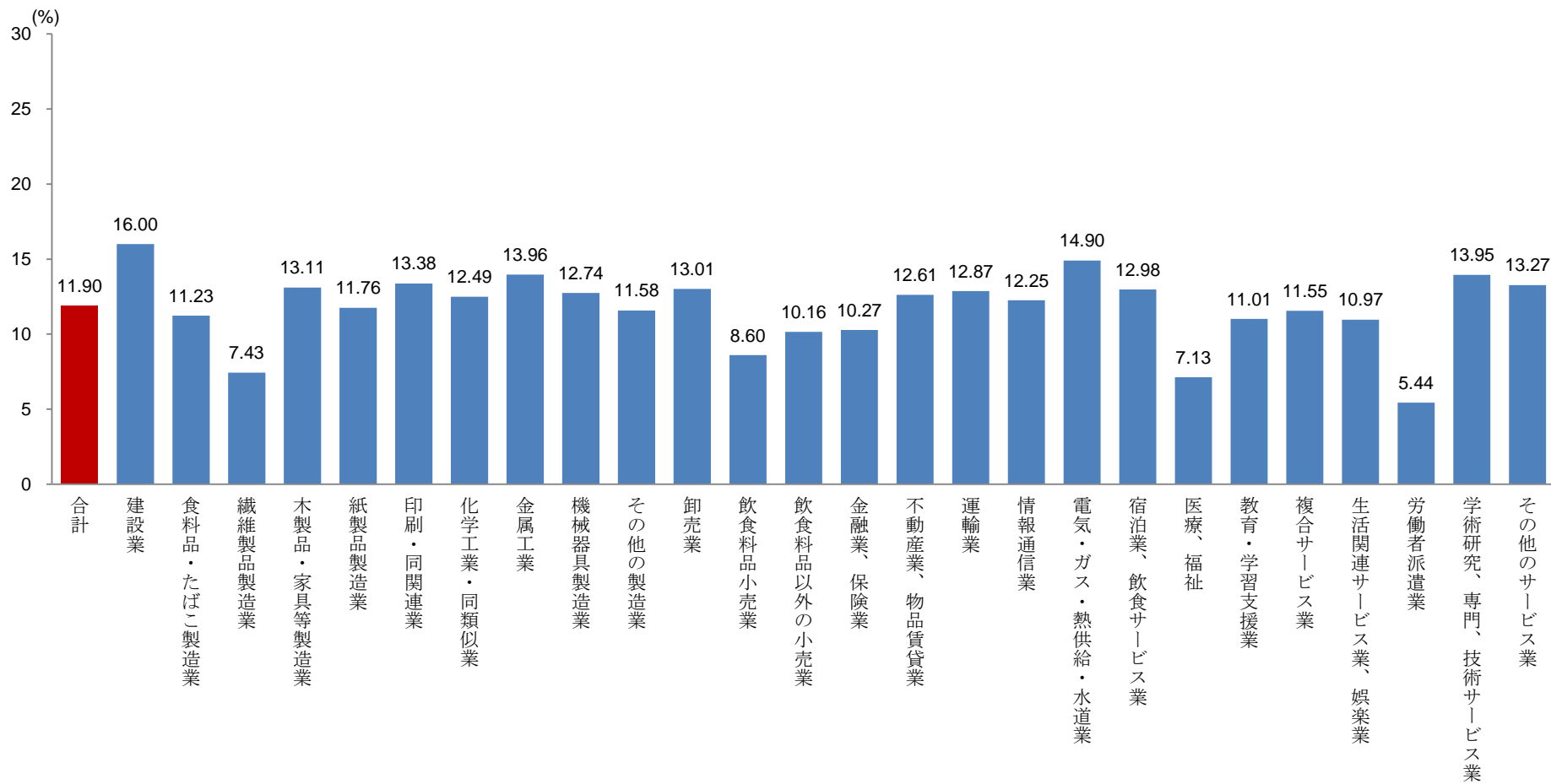
1 4. 肝機能：(1) 保健指導判定値の該当者の割合

○ 「肝機能」について「保健指導判定値」の該当者の割合をみると、合計:22.44%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業:27.13%、②建設業:26.68%、③電気・ガス・熱供給・水道業:26.61%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:11.92%、②医療、福祉:15.49%、③繊維製品製造業:17.02%となっている。



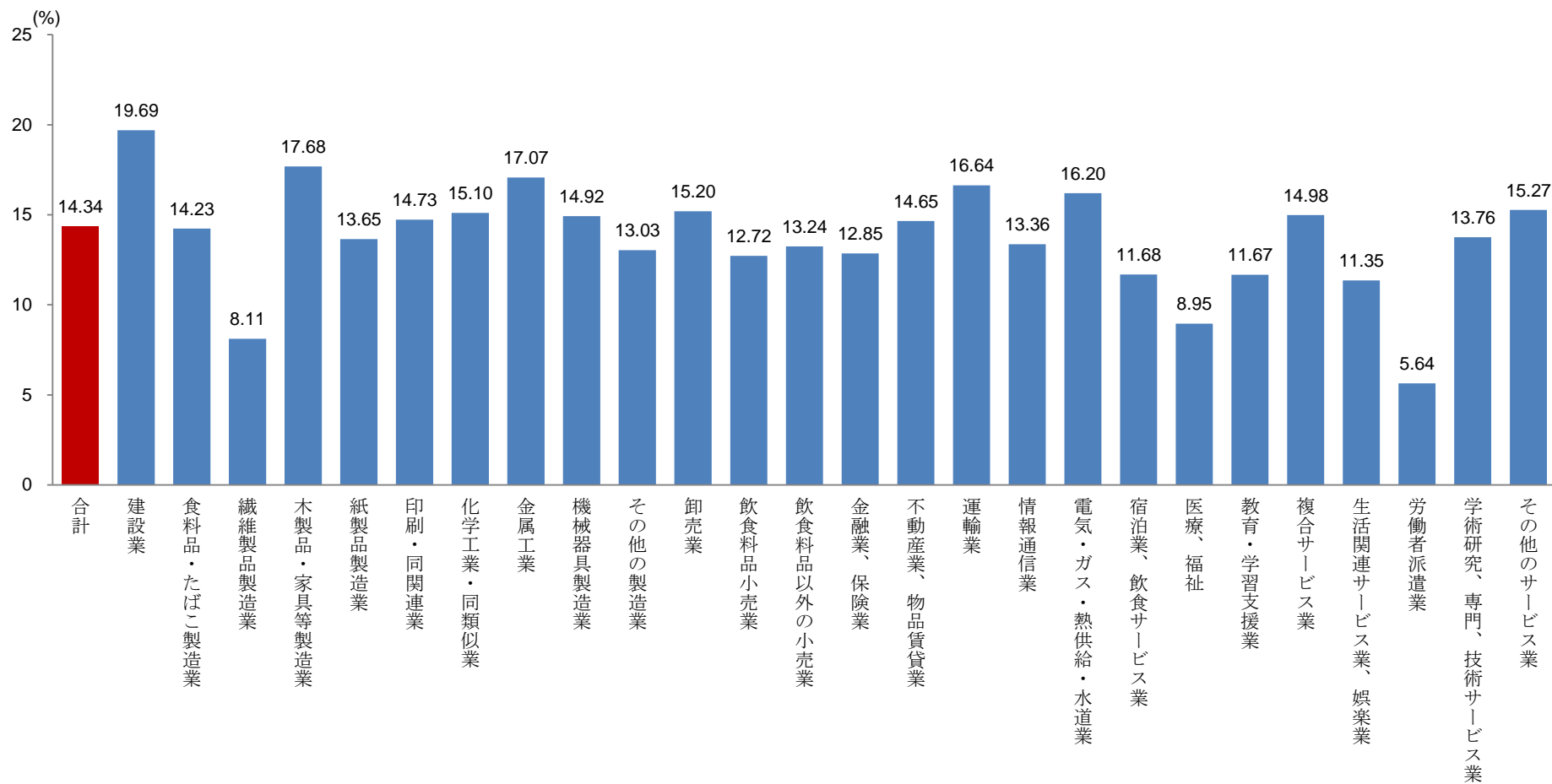
1 4. 肝機能：(2) 受診勧奨判定値の該当者の割合

- 「肝機能」について「受診勧奨判定値」の該当者の割合をみると、合計:11.90%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業:16.00%、②電気・ガス・熱供給・水道業:14.90%、③金属工業:13.96%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:5.44%、②医療、福祉:7.13%、③繊維製品製造業:7.43%となっている。



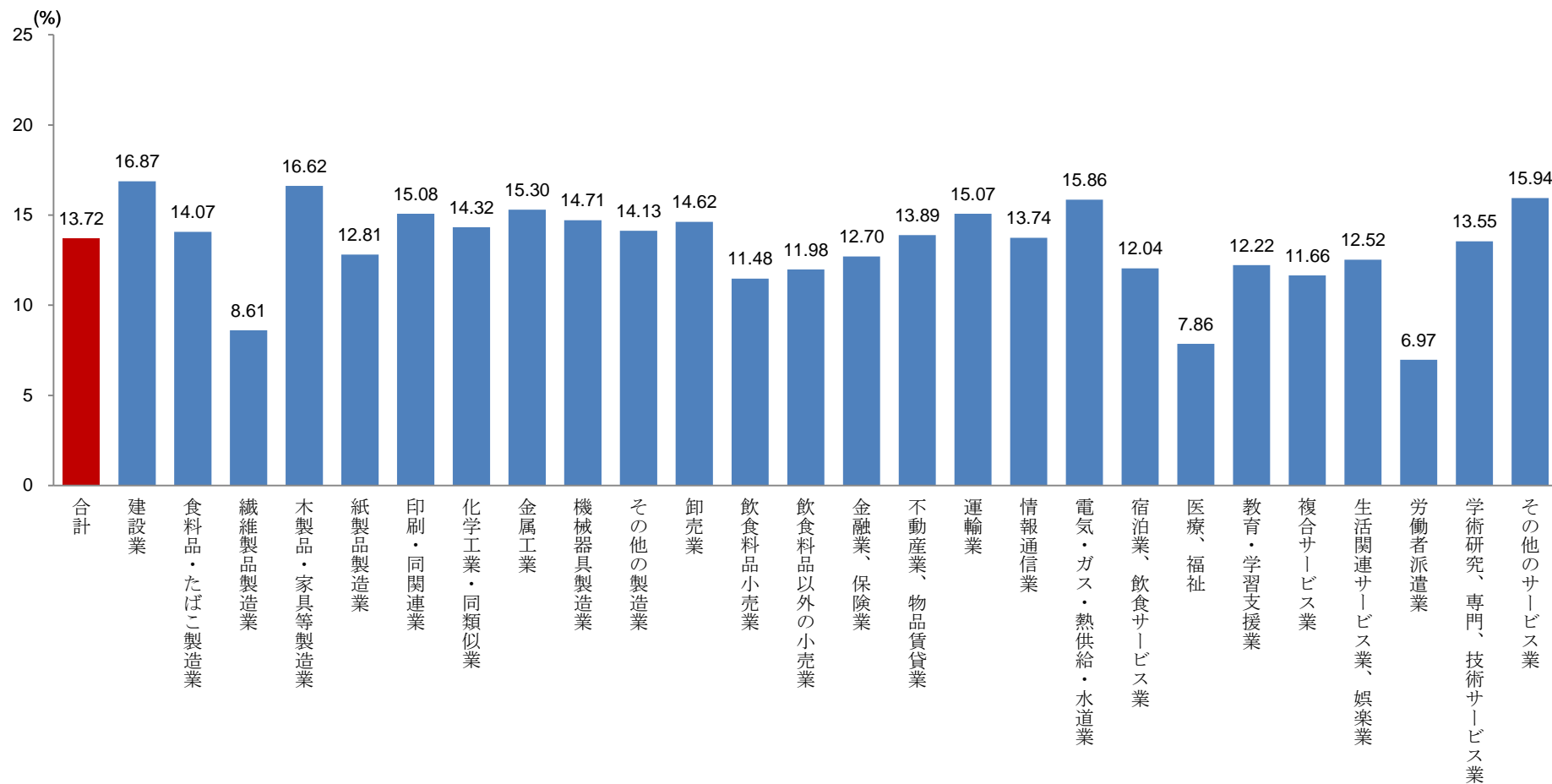
15. メタボリックシンドローム該当者の割合

○ 「メタボリックシンドローム」該当者の割合をみると、合計:14.34%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業:19.69%、②木製品・家具等製造業:17.68%、③金属工業:17.07%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:5.64%、②繊維製品製造業:8.11%、③医療、福祉:8.95%となっている。



16. メタボリックシンドローム予備群該当者の割合

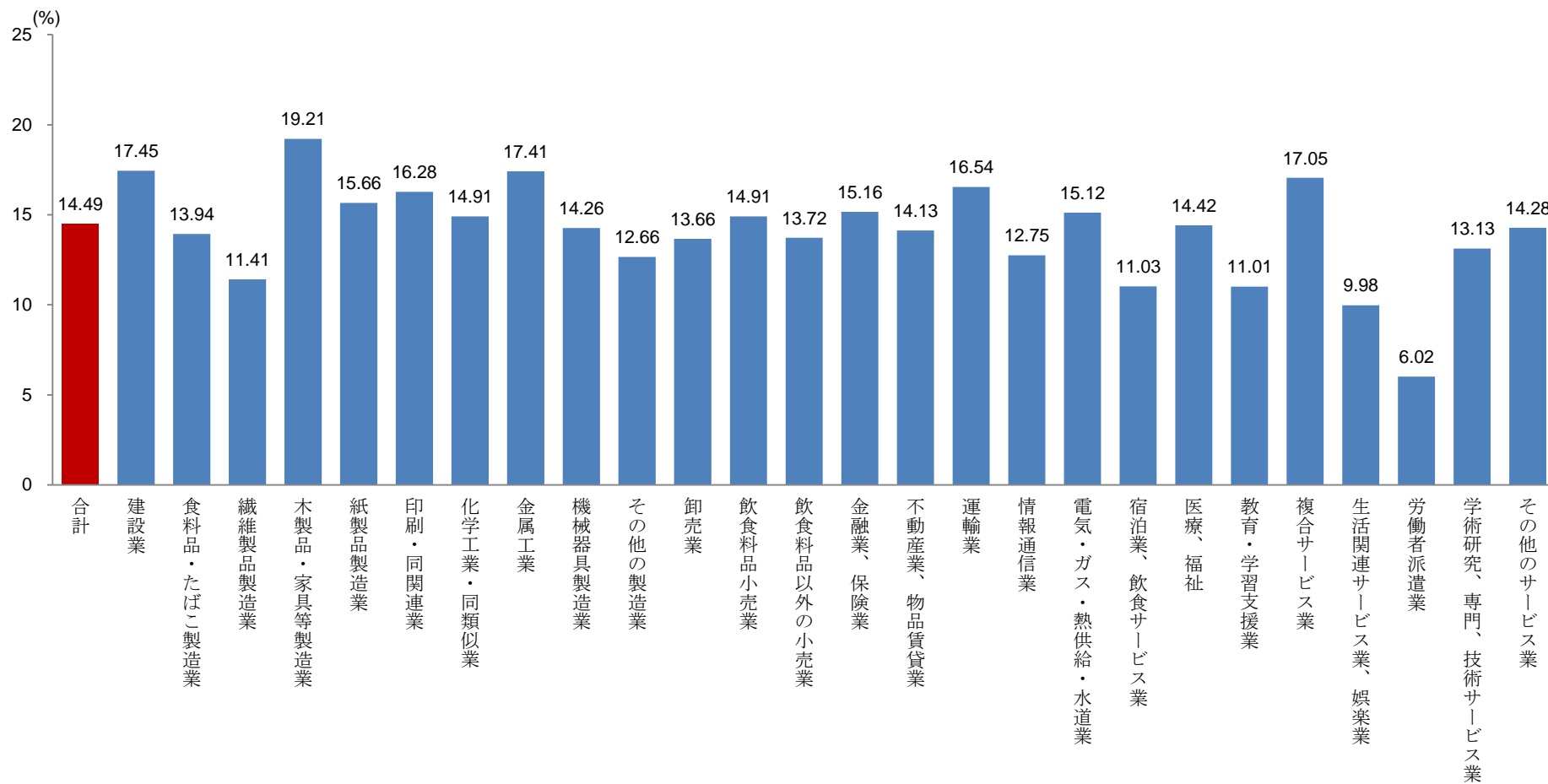
- 「メタボリックシンドローム」予備群該当者の割合をみると、合計:13.72%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業:16.87%、②木製品・家具等製造業:16.62%、③その他のサービス業:15.94%となっている。一方で、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:6.97%、②医療、福祉:7.86%、③繊維製品製造業:8.61%となっている。



第三部【医療受診状況】

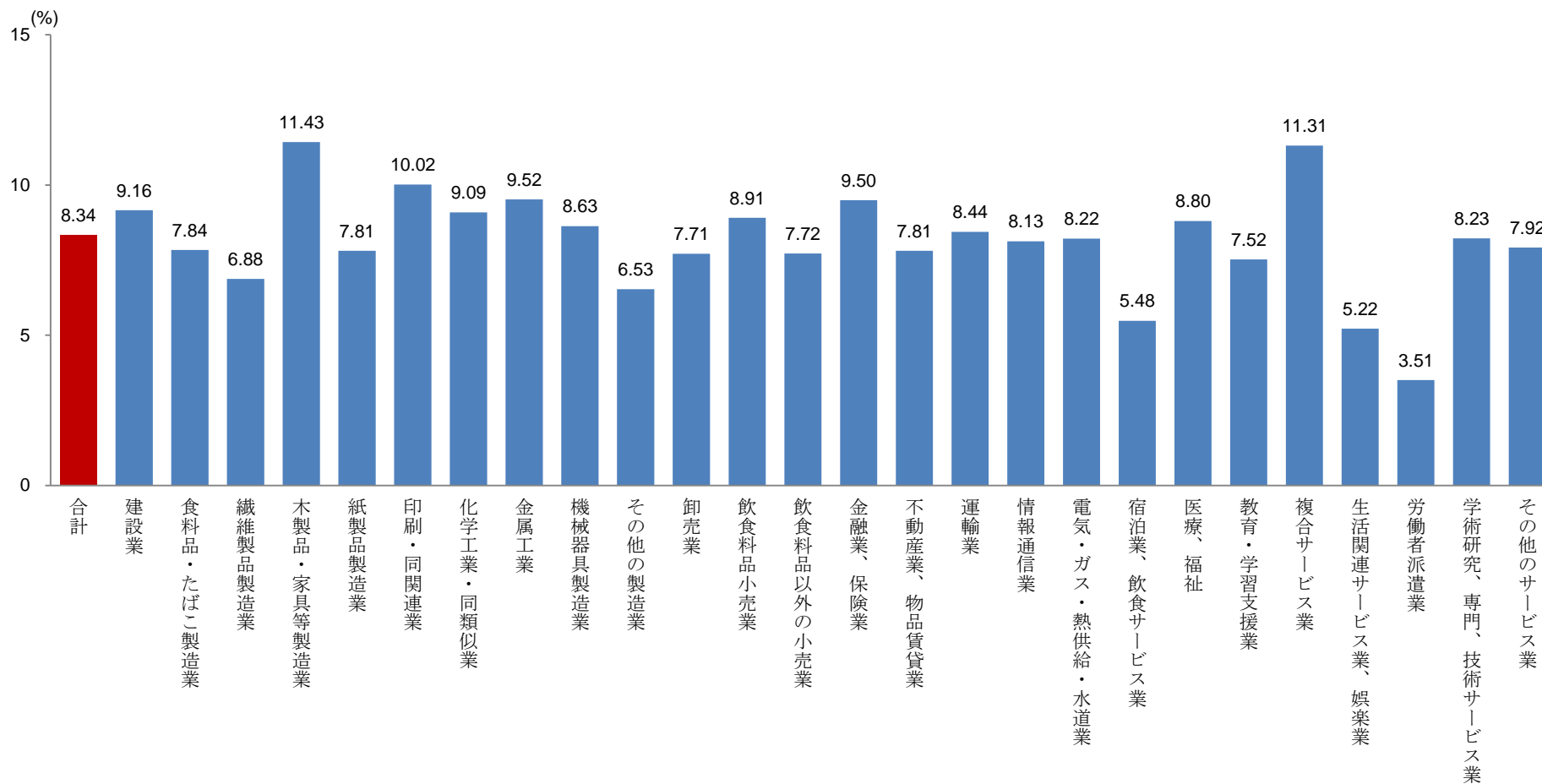
17. 血圧を下げる薬を使用している者の割合

○ 「血圧を下げる薬」を使用している者の割合をみると、合計:14.49%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業:19.21%、②建設業:17.45%、③金属工業:17.41%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:6.02%、②生活関連サービス業、娯楽業:9.98%、③教育・学習支援業:11.01%となっている。



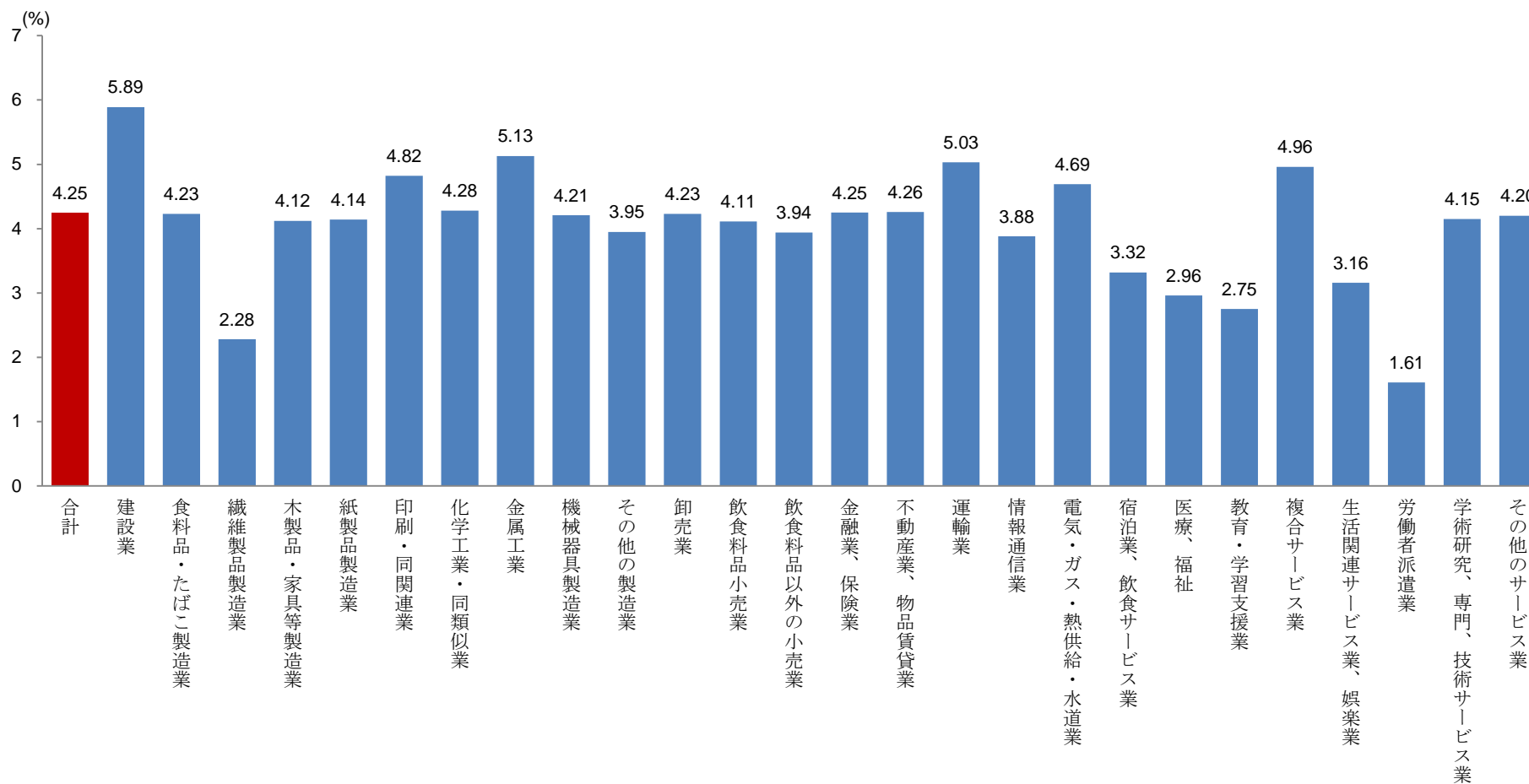
18. コレステロールを下げる薬を使用している者の割合

- 「コレステロールを下げる薬」を使用している者の割合をみると、合計:8.34%に対して、高い割合を示しているのは、①木製品・家具等製造業:11.43%、②複合サービス業:11.31%、③印刷・同関連業:10.02%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:3.51%、②生活関連サービス業、娯楽業:5.22%、③宿泊業、飲食サービス業:5.48%となっている。



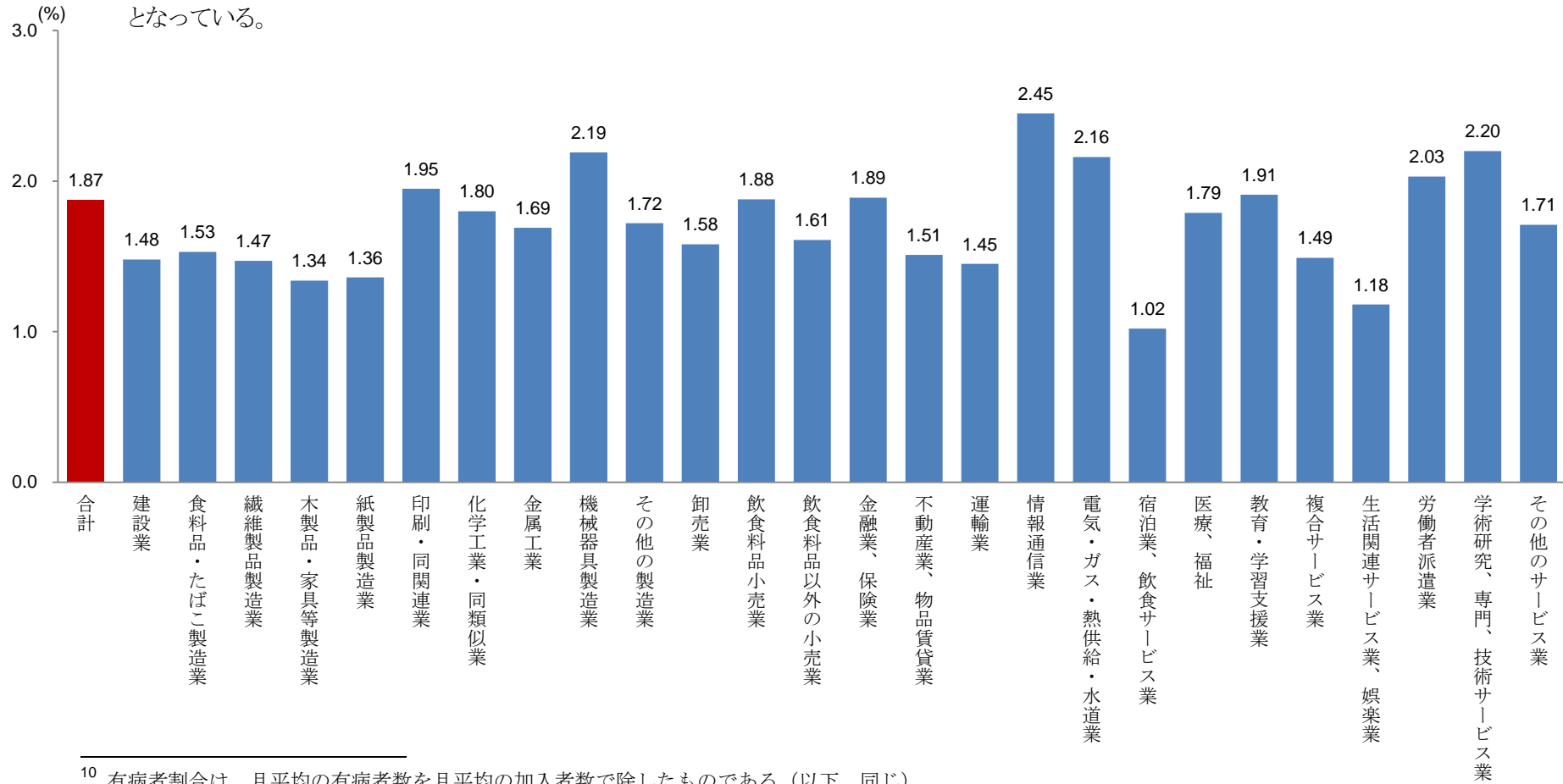
19. インスリン注射または血糖を下げる薬を使用している者の割合

○ 「インスリン注射または血糖を下げる薬」を使用している者の割合をみると、合計:4.25%に対して、高い割合を示しているのは、①建設業:5.89%、②金属工業:5.13%、③運輸業:5.03%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①労働者派遣業:1.61%、②繊維製品製造業:2.28%、③教育・学習支援業:2.75%となっている。



20. 気分（感情）障害（躁うつ病を含む）の入院外の有病者割合¹⁰（月平均）

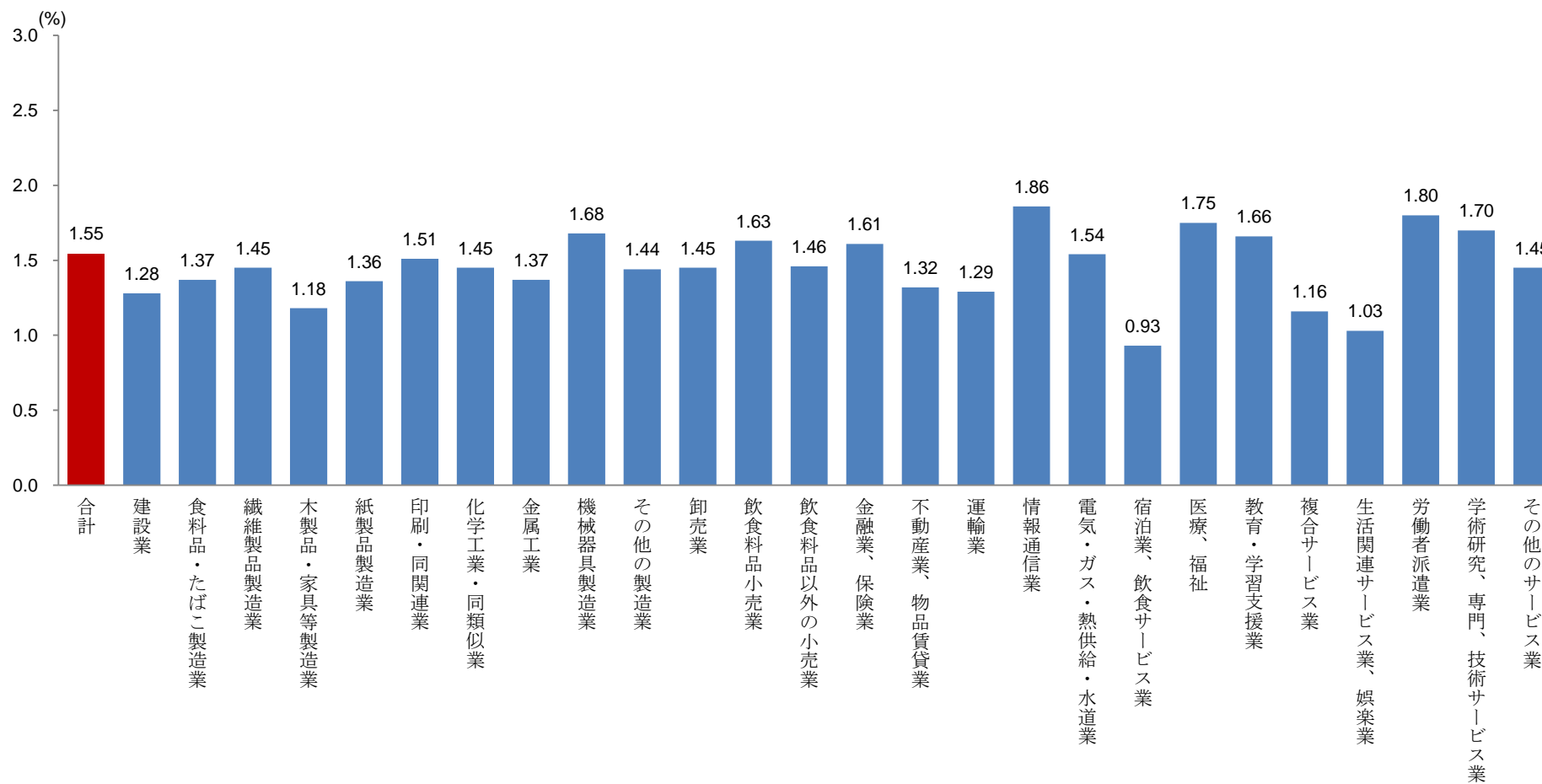
○ 「気分（感情）障害（躁うつ病を含む）」の被保険者に占める入院外の有病者割合（月平均）をみると、合計：1.87%に対して、高い割合を示しているのは、①情報通信業：2.45%、②学術研究、専門、技術サービス業：2.20%、③機械器具製造業：2.19%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①宿泊業、飲食サービス業：1.02%、②生活関連サービス業、娯楽業：1.18%、③木製品・家具等製造業：1.34%となっている。



¹⁰ 有病者割合は、月平均の有病者数を月平均の加入者数で除したものである（以下、同じ）。

2 1. 神経症・ストレス障害の入院外の有病者割合（月平均）

- 「神経症・ストレス障害」の被保険者に占める入院外の有病者割合(月平均)をみると、合計:1.55%に対して、高い割合を示しているのは、①情報通信業:1.86%、②労働者派遣業:1.80%、③医療、福祉:1.75%となっている。一方、低い割合を示しているのは、①宿泊業、飲食サービス業:0.93%、②生活関連サービス業、娯楽業:1.03%、③複合サービス業:1.16%となっている。



[資料編]

特定健診データ

組合数	区分	人数(人)
464 組合	合計	2,798,100
	男性	2,033,648
	女性	764,452

レセプトデータ

組合数	レセプト種別	区分	加入者数(人)	レセプト件数(件)
1,234 組合	入院外	合計	14,472,130	75,784,748
		男性	9,748,194	47,735,762
		女性	4,723,984	28,048,986

※加入者数は、「合計」及び「男性」、「女性」の各加入者数を月平均により算出しているため、「男性」、「女性」の合計が加入者「合計」とは一致しない。

業態分類表

業態番号	業態	業態番号	業態
01	農林水産業	16	金融業、保険業
02	鉱業、採石業、砂利採取業	17	不動産業、物品賃貸業
03	建設業	18	運輸業
04	食料品・たばこ製造業	19	情報通信業
05	繊維製品製造業	20	電気・ガス・熱供給・水道業
06	木製品・家具等製造業	21	宿泊業、飲食サービス業
07	紙製品製造業	22	医療、福祉
08	印刷・同関連業	23	教育・学習支援業
09	化学工業・同類似業	24	複合サービス業
10	金属工業	25	生活関連サービス業、娯楽業
11	機械器具製造業	26	労働者派遣業
12	その他の製造業	27	学術研究、専門、技術サービス業
13	卸売業	28	その他のサービス業
14	飲食料品小売業	29	公務
15	飲食料品以外の小売業		

※本調査では、「農林水産業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「公務」については該当組合がない、あるいは当該データが存在しないため、これらを除外している。

調査に使用した問診項目

朝食を抜くことが週に3回以上ある	①はい ②いいえ
就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある	①はい ②いいえ
夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある	①はい ②いいえ
飲酒日の1日当たりの飲酒量	①1合未満 ②1~2合未満 ③2~3合未満 ④3合以上
現在、たばこを習慣的に吸っている	①はい ②いいえ
20歳の時の体重から10kg以上増加している	①はい ②いいえ
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している	①はい ②いいえ
睡眠で休養が十分とれている	①はい ②いいえ
血圧を下げる薬の使用の有無	①はい ②いいえ
コレステロールを下げる薬の使用の有無	①はい ②いいえ
インスリン注射または血糖を下げる薬の使用の有無	①はい ②いいえ

「肥満」・「非肥満」の判定基準値

肥満	①内臓脂肪面積 $\geq 100\text{cm}^2$ または内臓脂肪面積 $< 100\text{cm}^2$ でBMI $\geq 25\text{kg/m}^2$ ※内臓脂肪面積の検査値がないとき ②腹囲【男性】 $\geq 85\text{cm}$ 、【女性】 $\geq 90\text{cm}$ ③腹囲【男性】 $< 85\text{cm}$ 、【女性】 $< 90\text{cm}$ でBMI $\geq 25\text{kg/m}^2$
非肥満	上記①~③のいずれにも該当しない場合

健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値

	検査項目	保健指導判定値	受診勧奨判定値
血圧	収縮期	130mmHg	140mmHg
	拡張期	85mmHg	90mmHg
脂質	中性脂肪	150mg/dL	300mg/dL
	HDL コレステロール	39mg/dL	34mg/dL
	LDL コレステロール	120mg/dL	140mg/dL
血糖	空腹時血糖	100mg/dL	126mg/dL
	HbA1c	5.6%	6.5%
肝機能	AST(GOT)	31U/L	51U/L
	ALT(GPT)	31U/L	51U/L
	γ -GT(γ -GTP)	51U/L	101U/L

厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」・「第2編:健診」p.58を基に作成。